



森戸副執行委員長が議長団の一員を務めた

9月5日から2日間、日教組の15・16年度の運動方針を決定する第103回定期大会が東京都内で開催され、兵教組から代議員15人が参加した。加藤日教組中央執行委員長は、安倍政権が強引にすすめる安保法案、労働法制の改悪についてふれ、「私たちには「教え子を再び戦場に送るな」と立つた。日教組方針支持の立場

## 憲法・子どもの権利条約の理念を実現しよう

## 日教組 第103回定期大会

9月5日から2日間、日教組の15・16年度の運動方針を決定する第103回定期大会が東京都内で開催され、兵教組から代議員15人が参加した。加藤日教組中央執行委員長は、安倍政権が強引にすすめる安保法案、労働法制の改悪についてふれ、「教え子を再び戦場に送るな」と立つた。日教組方針支持の立場

「憲法・子どもの権利条約の理念を実現しよう」

「教育政策と運動」の柱

では、杉浦代議員が「兵教組はいまだ復興半ばであるとともに、全国の仲間のみなさんとともにチルドレンファーストの運動をする決意である」と述べた。

「組織政策と運動」の柱で可決され、特別決議2本（すべての子どもに明るい未来を！平和で民主的な社会の実現をめざす特別決議）、「安倍政権がすすめる決意である」と述べた。

「教育再生」に対峙し、学校現場からの教育改革にとりくむ特別決議）及び、「すべての子どもたちのゆたかな学びを保障するインクルーシブな学校づくりをすめよう」という大会宣言も採択された。

「人間の紹介運動を！」と呼びかけた。また、美安代議員が質問に立ち、インクルーシブ教育に関する「主権者教育」の実践に

「福島県東日本大震災奨学金基金」カンパ寄贈学

で、兵教組から2人が討論に立つた。

大会会場において、角田俊一参議院議員の紹介運動を！」と呼びかけた。

「福島県東日本大震災奨学金基金」に兵教組組合員のカンパ一五〇万円を贈った。この基金は、将来の具体的な取り組み等に

は、中西播磨地区の方々の協力を得た「展示・体験コーナー」を開設。昼食時には、赤穂西中の体育館で「スマートフォン発表・子ども体験発表」が両日おこなわれる。

※詳細は、教育ひょうご



教職員共済生活協同組合 兵庫県事業所 主催

## カムバックセミナー

8~9月にかけて、職場復帰を控える育児休業中の組合員を対象とした「カムバックセミナー」（主催＝教職員共済・共催＝兵教組）を県内5会場で開催した。今年度は、神戸・姫路・但馬の3会場に加え、神戸支部・三美支部が単独で会を設定し、合計70人が参加した。

育児を支援する休暇制度や学校現場の最新情報、育児開始というライフステージの変化に対応した生活設計等の情報の提供とともに、育児休業を終えて職場復帰を果たした先輩組員からの言葉を「アドバイスブック」として配付した。また、今年度は各支部の協力を得て、育児短時間勤務制度利用者や離職・再採用制度利用者の声も届けることができた。

講座I 育児と仕事の両立支援制度・権利獲得のあゆみ

現在の育児支援に関する制度の概要等について兵教組より説明をおこなった。「初めて知る制度があった」「様々な制度の背景には、組合の働きかけがあつたと知り、改めて感謝した」「たくさん勤務制度、休暇制度を知つて、仕事と家庭と両立できそうだと思った」

講座II 子育て世代の貯蓄と保障

教職員共済より、子育てにかかる貯蓄と保障について実際にかかる費用を例示しての提案があった。参加者からは、「いろいろと知らないことばかりだったのでも、今しつかりと考えないといけないなと思った」などとの声があり、教職員共済の優位性を再確認することができた。

講座III 学校の最新情報・参加者交流会

全体会を通じて、「子どもを預かっていただき、ゆっくり話を聞くことができた」「復帰して頑張ろうとした」「復帰して頑張ろうとした」「復帰して頑張ろうとした」など、アンケート提出者全員が参加してよかつたと回答した。育児だけでなく、介護やそれぞのライフスタイルに合わせた働き方はすべての教職員に必要である。

権利拡大とともに、権利行使やすい職場づくりをすすめていこう。

## その他預金商品

## 【臨時積立預金】

ボーナスを臨時に積立できます。  
いつでも自由に払戻し可能!  
無理せず貯まる、うれしい積立預金

年利率 0.500% 税引後利率 0.398%

## 【定期預金2年もの】

しっかり預けて、  
確実に貯めたい人に!

年利率 0.520% 税引後利率 0.414%



発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8  
兵庫県教職員組合  
発行人 兵庫県教職員組合  
代表者 泉戸雄一郎  
編集人 電話 050(3538)2346  
1部7円 年定価280円  
(組合員の購読料は)  
(組合費の中に含む)

2015/10/1

No. 1891

2面

・フィンランド・OECD教育文化交  
流団 報告

第65次兵庫県教育研究集会  
いきるつながるみちひらく  
～自立と連帯・共生の学びと教育～

11月14日、15日 赤穂市で開催!



第65次兵庫県教育研究集会「ひょうご教育フェスティバル」が11月14日(土)から2日間、赤穂市で開催される。今も保護者や地域の方にも参加を呼びかけ、子どもたちの笑い声が響く「地域に開かれた教研市」で開催される。

昨年の全体会は、塩屋小で開催されました。塩屋小で開催された教研は、「開かれた教研」をいつも多くの成果が得られた。今教研も「いきるつながるみちひらく」自立と連帯・共生の学びと教育をメインテーマに、「開かれた教研」をいつも推進する方向でとりくむ。

全体会は、塩屋小で開催され、同小のコーラス部と金管バンドクラブがオープニングを飾る。また、大阪府立大学大学院教授の山野則子さんによる記念講演「子どもの貧困とソーシャルワークの可能性」がある。特別分科会を含め24の分科会が、赤穂西中と塩屋小にわかれでおこなわれる。14日の午後には、塩屋小体育館で、「震災から学ぶ不登校、いじめ、虐待への予防と対応」をテーマに「子どもの育ちを考えるシンポジウム」が開催される。

## 冬のボーナス

## キャンペーン定期預金

## キャンペーン定期預金【定期預金1年もの】

年利率 0.550%

税引後利率 0.438%

通常利率  
0.510%より  
0.040%上乗せ

※新規預け入れのみ。積立預金・定期預金からの預け替え、現金との合算による継続定期預金は対象外。

予約取扱期間

県費会員 10月1日(木)~11月24日(火)  
市町費会員 10月1日(木)~11月13日(金)

振込取扱期間

12月1日(火)~2016年1月7日(木)

問合せ先 (一財)兵庫県学校厚生会 業務部業務1課 または各支部事務所 TEL (078) 331-9974



からの視察団が来る際、生徒に校内を案内させるとなるべく、生徒会本部役員にさせると誰もが思うだろう。最も事前指導が少なくて済み、かつ失礼がなく正確な案内が期待できるからだ。これが適材適所の効率のよい教育活動と思つていた。

しかし、少人数クラス担任の工バ先生は、この訪問をチャンスと捉え、校内案内を中心とした学習プログ

ラムを組み、新年度開始から2週間という多忙な時期にもかかわらず、手作りの国旗や案内順路の地図、紹介用の原稿に至るまで、子どもたちと共に作り上げてこの日に臨んでいた。

緊張した面持ちながらも先生のフォローを得ながら順番に案内し、時には私たちの質問に英語で答えてくれた。すべてのコースを案内し終えると、子どもたち

を誇りに思う気持ちや準備をして何かをやり遂げることと、大人から頼りにされることなどを実体験として学んでいる。

家庭や普段の生活で支援を要する子どもたちにとって、おそらく一番必要な自尊心。それを身に付けるのに、これ以上の体験学習はないのではないか。「校内案内」という機会を誰に与えれば最も価値あるものに



「素晴らしいガイドだった！ありがとう！」とお礼の言葉が掛けられ、子どもたちは照れた笑顔で応えていた。

このわずか1時間足らずの活動で、子どもたちは自分の力を發揮する場面と、それに対する高い評価を与える。この間暇をかけて活かす視点は、フィンランド教育の本当のすごさであると感じた。子ども中心で考えることの大切さ、子どもの力を引き出すことなど、当たり前でとてなるか。それを見極め、手

日外千景さん（津名）



かにするものであった。そして、データを元に改善点を探り、実際の授業実践をビデオ分析することで価値を客観的にみていく点に驚かされた。実際の現場では、できないことだ。

今まで私たちが日常「当たり前」としてやってきた連絡帳を使っての保護者との関係の取り方や、授業での振り返りや演習の評価を取り入れていることは、日

本の教育の良さであると教えてもらつた。また、職員間の連携を図り、教職員自身の仕事に対する満足感が上がれば、子どもたちの能力も伸びているそうだ。このように、データで見るだけではわからないことを、私たちが実際に話を聞いたり、質問をしたりすること



## ＜ランチ・ディナー＞秋の和洋会席 ￥3,980 (お一人様) 予約制

●元着版と相性一升玉にシラカバの墨玉とて丹青前美術より、

A black and white photograph capturing a moment in a gymnasium. A woman in a dark blazer and light-colored pants stands in the center, holding a microphone and gesturing with her hands as if speaking to an audience. She is surrounded by several other individuals, some of whom are looking towards the camera. In the background, a basketball hoop is visible, and a person sits on a bench. The floor features the characteristic markings of a gymnasium.

子どもたちに案内してもらいい、学校内を見学した。少人数の子どもに複数の教職員が関わる学級。子どもの活動のために工夫された施設・設備。それらは「教育が国にとって最も重要な投資だ」という考えに立ち、子どもたちのことが最優先にされているからうまれるものだと思う。校長先生の「施設の新旧はあれ、公立学校はどこも同じような感じです」という言葉に更に驚かされた。



# 「子どもの最善の利益」 子どもの力を引き出す

## フィンランド・OECD 教育文化交流団

# 「子どもの最善の利益」を考えた教育の実践を 子どもの力を引き出す機会は日常の中にあるふれている

8月18日から7日間、県内の教職員をはじめとする28人が「フィンランド・OECD教育文化交流団」に参加し、ヘルシンキとパリを訪れた。フィンランドではOAJ（フィンランド教職員組合）、イラスト校、フランスではOECD（経済協力開発機構）を訪問し、教育課題をめぐって交流を深めた。

参加者の記録・感想から、教育文化研究所の大野圭一事務局次長と団員の一部を抜粋して掲載する。

OAJを支える組織率

交流では、OAJが兵教組と同じように教職員の賃金や労働条件だけではなく、子どもたちやこれから教育についても考えている組織であることがよくわ



員のどのような働きや教育実践が、子どもたちの学びにつながるのかも分析が始められており、是非その結果についても知りたいと思った。

ここではフィンランドと共に通したのは、「教職員とは」というこうという思いを胸にのみ重ねたいと思う。参加者それぞれに、日本との違いを感じ、2学期からこうしよう、今後こうしていこうと思う。周りのみんなさんにもその学びを広げ

—ティープラン  
（お一人様）予約制

トビーフチェスナッツ添え ○フィットチーネ  
クスサンド ○デザートフリードリンク  
ワイン ○梅酒 ○ハイボール  
ジュース

リンク2時間)

くださいませ。

ご利用特典

女性  
グループ

シニア  
60歳以上

又は

5名様以上ご利用で1名様  
無料 (トビーフチーネ)

「リビエラ」078-291-1311（直通）  
約のみの対応とさせていただきます。  
ます。